

瑞浪市市民まちづくり会議

取組概要説明シート

平成28年3月3日実施

瑞浪市市民まちづくり会議 取組概要説明シート

平成28年3月3日 実施

取組推進方針	取り組み		夢づくり地域交付金制度の運用					
	担当課		市民協働課					
	スケジュール 取組み	年 度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
		取り組み内容	制度運用	制度見直し 制度運用	制度運用	制度運用	制度見直し 制度運用	
		備 考						
	現況評価及び今後の方向性		夢づくり地域交付金制度は、3年毎を基本に地域の実情や本市を取り巻く状況の変化に応じて見直しを行います。					

【取組状況など】

1. 本年度に取り組んだ内容

まちづくり基本条例で市長が認める8地区のまちづくり推進組織に対し、交付金を交付しています。
28年度ステップアップ事業については27年12月末までの受付で募集し、日吉町から申請がありました。28年度通常事業分については28年3月末まで、各地区からの申請を受け付けています。ステップアップ事業については毎年3月に、通常事業分については毎年4月にそれぞれ「夢づくり地域交付金等事業審査会」を開催し、委員から意見聴取をしたうえで、事業採択をしています。審査会では事業審査の他に、ステップアップ事業の成果発表をしていただき、PDCAサイクルを行うことで、事業がより良い方向へ進むように助言しています。来年度が制度見直し年に当たるため、各地区まちづくり推進組織に対し、アンケート調査を実施しています。

2. 取組実施期間

通年(4月1日～3月31日)

3. 取組実績

- ・平成27年度 4月および7月に事業審査会を実施。【27年度 ステップアップ事業申請0件】
- ・広報みずなみ、HPにより事業報告。

4. 現況評価

(1) 取り組んだ内容に対する評価
事業審査会を開催する際に、各地区からもご参加をいただき、どこの地区でどのような事業が行われるのかを知っていただき、お互いの取り組みを参考とするようにしていただいています。また、交付金制度が適切に運用されるよう、各まちづくり推進組織に対し、指導および助言を行いました。
(2) 5つの基本原則に関する評価
市民参加 : 事業実施をするまちづくり推進組織が開かれた組織として、市民が参加しやすいような運営を行っていくよう指導しています。 情報共有 : 事業審査会において、お互いの地域がどのような事業を行うのかについて情報共有しています。交付金事業は、広報みずなみや市ホームページで市民の皆さんに紹介しています。 効率化 : 事業にムリ・ムラ・ムダがないように事業審査会においてヒアリングを行い、確認をしています。制度の見直しについては、各地区がより使いやすく、効率的な事業展開ができるよう、各地区および審査会委員の意見を取り入れた見直しを図っています。
(3) 評価に対する今後の取組み
制度をより使いやすいものにするために、今後も各まちづくり推進組織にアンケート調査やヒアリングを行うなど、適切に制度の見直しを行っていきます。

瑞浪市市民まちづくり会議 取組概要説明シート

平成28年3月3日 実施

取組推進方針	取り組み		夢づくり市民活動補助制度の設置運用					
	担当課		市民協働課					
	スケジュール 取り組み	年 度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
		取り組み内容	制度運用開始	制度運用	制度運用	制度運用	制度運用	
		備 考	新規事業					
	現況評価及び今後の方向性		夢づくり市民活動補助制度として、各地区のまちづくり推進組織以外の地域を限定しない市内の市民活動団体が行う公益活動に補助を行います。					

【取組状況など】

1. 本年度に取り組んだ内容

26年10月から本制度を施行しました。市は公益的な活動を行う市民団体を対象に、対象経費の1/2(上限50万円)までを交付することとし、広報みずなみ、市ホームページ等で募集を行い、27年2月に27年度実施事業分の応募締め切りをしました。3月に応募のあった事業について「夢づくり地域交付金等事業審査会」を開催し、委員から意見を聴取したうえで事業採択をしました。実施事業件数が3件で予算枠に余裕があったため、追加の2次募集を行いました。その結果、2件の応募があり、同様に8月に審査会を開催し事業採択がされ、計5件の事業が実施されました。28年度実施事業分については、広報12/1号、市ホームページ等で募集を行い、28年2月の締め切り時点で5件の応募がありました。

2. 取組実施期間

通年(4月1日～3月31日)

3. 取組実績

- ・平成27年度 事業採択件数 5件(28年3月1日現在)
- ・平成28年度実施事業申請について、広報みずなみ、HP等で募集。【応募件数 5件(28年2月12日締切)】

4. 現況評価

(1) 取り組んだ内容に対する評価

事業初年度ではありましたが、計5件の市民団体に制度活用をしていただくことができました。その中には、「オオクテ・ツクルテ」や「小里川ダム湖周ウォーキング」のような、他県からも人を呼び込むような大きな事業も実施されました。今年度は5件以外にも、本制度活用について相談をお寄せいただいた事案がありましたが、本制度が広まることにより、まちづくりへの関心が高まり、また、まちづくり活動が活性化していくことを期待しています。

(2) 5つの基本原則に関する評価

- 市民参加 : 多方面の方に積極的に参加をしていただけるように制度設計し、運用しています。
- 情報共有 : 広く事業募集を行ったほか、連合自治会及びまちづくり推進協議会連絡会において採択事業の周知を行いました。また、夢づくり地域交付金事業と同様に、実施事業は広報みずなみや市ホームページにおいて、市民の皆さんに紹介しています。

(3) 評価に対する今後の取組み

制度をより一般に広めるための取組を検討・実施します。
実施事業内容によっては、区長会やまちづくり推進組織と連携が図られるように情報提供をしていきます。